

電力広域的運営推進機関 第327回理事会議事録

- 1 開催日時 2021年(令和3年)12月22日10時05分～10時40分
- 2 開催場所 豊洲事務所(江東区豊洲6-2-15)理事会室(ウェブ会議)
- 3 理事長・理事総数及び定足 総数4名、定足数3名
- 4 出席した理事長・理事数 4名
(出席) 大山理事長、寺島理事、内藤理事、土方理事
(欠席)
(監事出席) 古城監事、千葉監事
- 5 議題

決議事項

- 第1号議案 電力広域的運営推進機関第二事務所のPM業務、設計・監理業務、什器購入設置、AVシステム工事の契約締結について
- 第2号議案 九州本土における再生可能エネルギー発電設備の出力抑制の妥当性について
- 第3号議案 容量市場メインオークション約定結果(対象実需給年度:2025年度)の公表について

報告事項

- (1) 定款、業務規程及び送配電等業務指針変更案に対する意見募集の実施について
- (2) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

6 議事の経過および結果

定刻に至り、定款に基づき大山理事長が議長となり、定足数の充足を確認した後、本会議の成立を宣した。続いて、議案の審議に入った。

決議事項

- 第1号議案 電力広域的運営推進機関第二事務所のPM業務、設計・監理業務、什器購入設置、AVシステム工事の契約締結について

土方理事から、第325回理事会第3号議案「電力広域的運営推進機関第二事務所のPM業務、設計・監理業務、什器購入設置、AVシステム工事に関する入札の落札者決定について」にて議決された一般競争入札の落札者である株式会社イトーキと当該契約を締結したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

- 第2号議案 九州本土における再生可能エネルギー発電設備の出力抑制の妥当性について

内藤理事から、業務規程第180条第1項の規定に基づき、2021年11月に実施した九州本土における再生可能エネルギー発電設備の出力抑制に関する九州電力送配電株式会社からの資料の提出を受け、同第2項の規定に基づき、一般送配電事業者の出力抑制が法令及び送配電等業務指針に照らし妥当であったか否かを確認及び検証し

た結果、別紙1のとおり妥当であると認め、その結果を別紙2により公表したいとの提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

第3号議案 容量市場メインオークション約定結果（対象実需給年度：2025年度）の公表について

土方理事から、2021年度実施の容量市場メインオークション（対象実需給年度：2025年度）の約定結果について、本機関のウェブサイトへ公表したい旨の提案があった。議長から、議案について出席者に諮ったところ、全員異議なく原案どおり承認可決した。

報告事項

(1) 定款、業務規程及び送配電等業務指針変更案に対する意見募集の実施について

土方理事から、本機関を取り巻く環境の変化等に適切に対応するため、本機関の定款、業務規程及び送配電等業務指針を一部変更するにあたり、別紙1により本機関ウェブサイトにて意見募集を実施することとし、その期間は、別紙1で示したとおり、2021年12月22日から2022年1月18日とする。なお、定款及び業務規程変更案は会員その他の電気供給事業者の事業活動に重大な影響を及ぼす事項が含まれることに鑑み、業務規程第6条第1項、また、送配電等業務指針変更案は業務規程第178条第2項の規定により、意見募集を実施するものであるとの報告があった。

(2) 系統アクセス業務の実施に関する規程に基づく報告

寺島理事から、2021年12月13日から同年12月17日までの間に、系統アクセス業務の実施に関する規程に基づき、本機関が回答を行った接続検討3件と本機関が接続検討の回答を行った案件の契約申込みに伴う回答内容の確認1件の実績報告があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、10時40分、議長は閉会を宣し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した議長、理事及び監事は記名押印する。

2021年12月27日

理事長 大山 力

理事 寺島 一希

理事 内藤 淳一

理事 土方 教久

監事 古城 春実

監事 千葉 彰